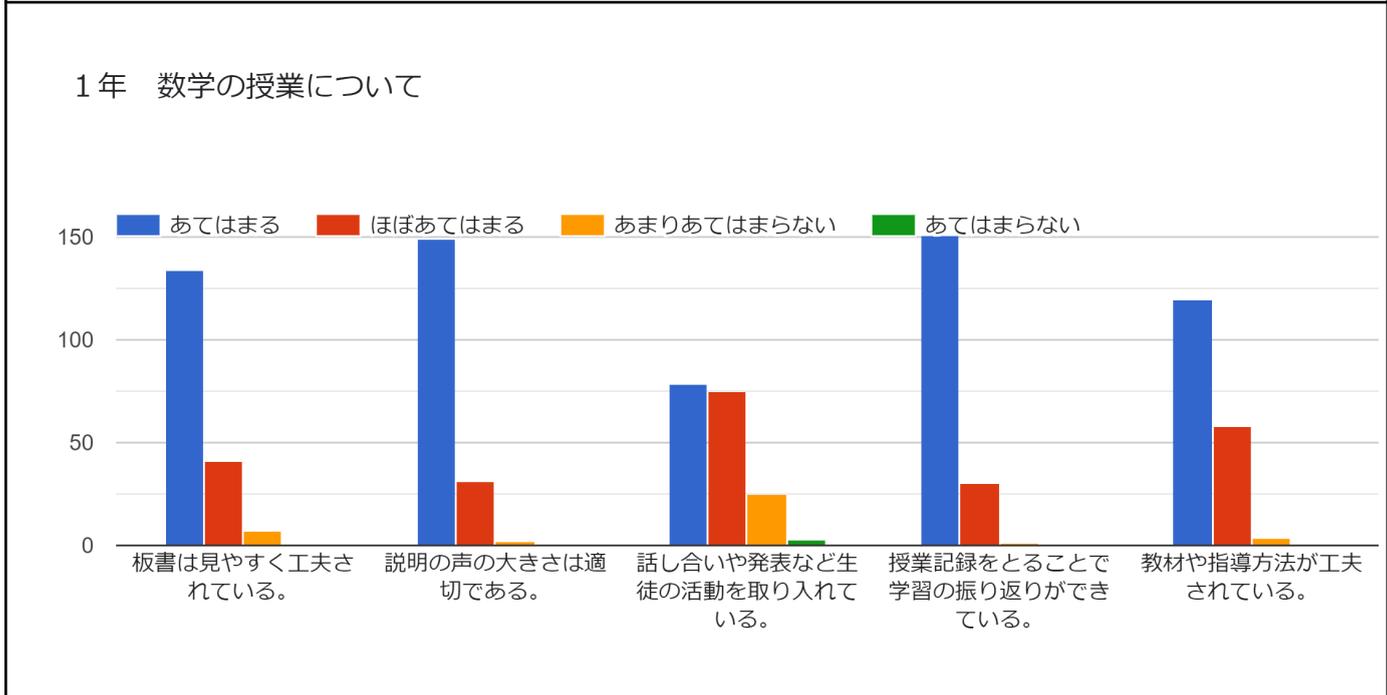
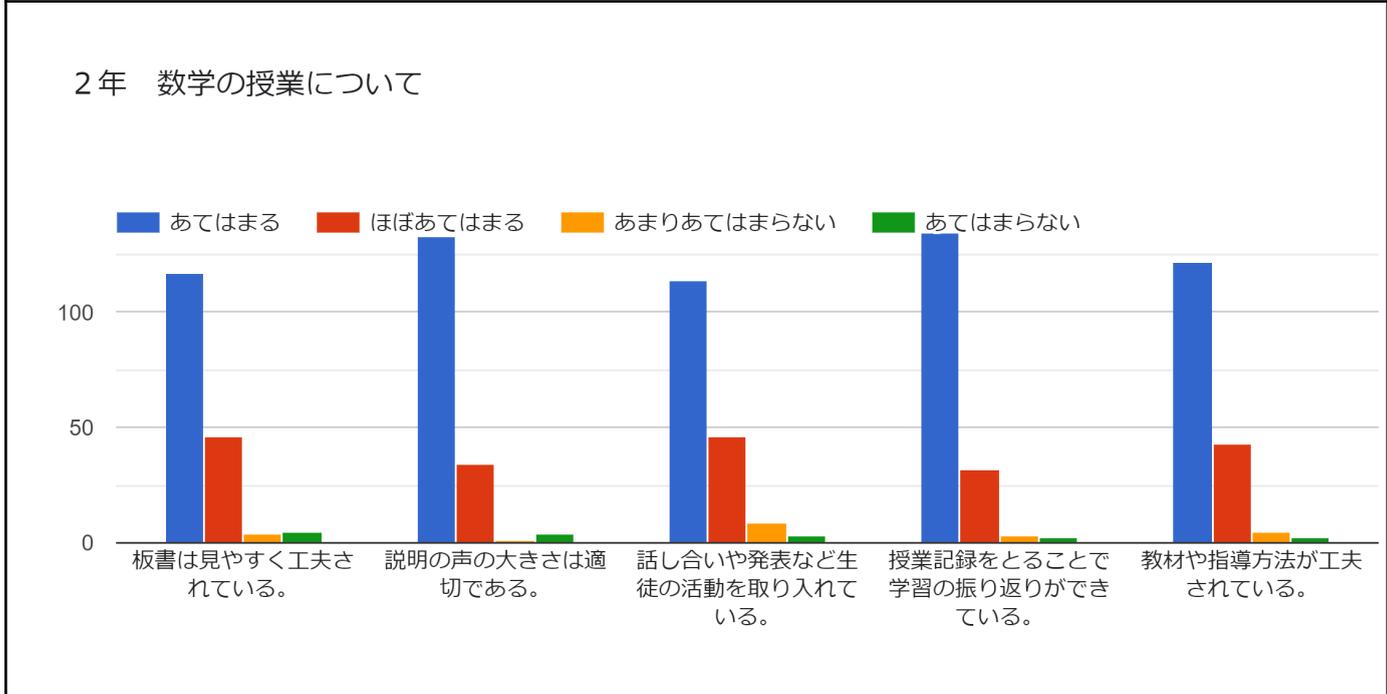


教科名： 数学	重点目標：授業の振り返りをしっかりと行うことで授業内容の定着を図る。
---------	------------------------------------

学習指導に関する現状と課題(2学期 生徒による授業評価アンケートより)

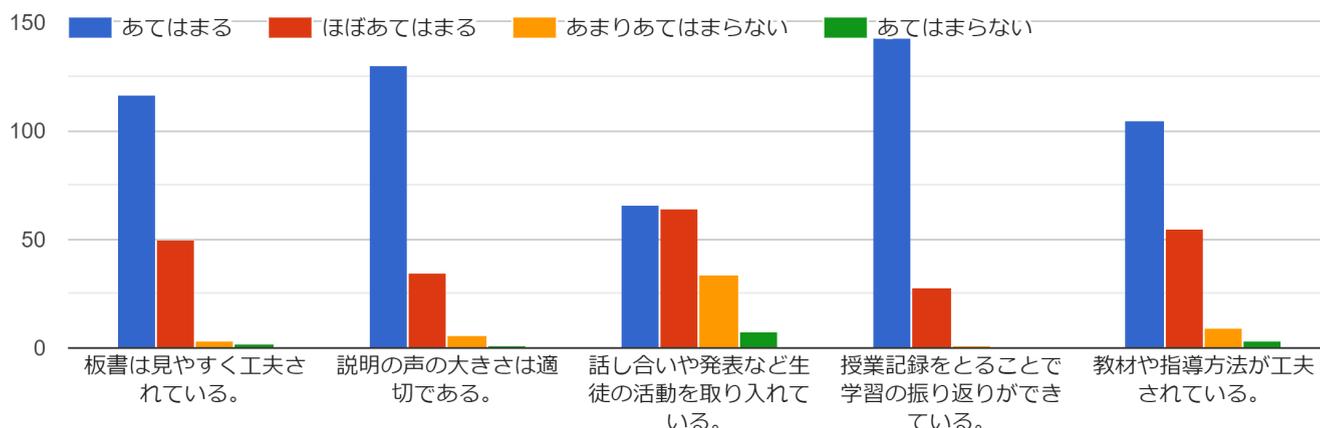


**分析**  
 「板書」、「説明の声」、「学習の振り返り」及び「教材や指導方法」の項目は高評価で、特に、学習の振り返りをする事で、その時間の学習内容を整理することができ、生徒が、自身の課題を把握することの一助となっている。  
 一方、「話し合いや発表」の項目は、他と比較すると低評価で、また、1学期より下降しているため、「適用問題はリトルティーチャー方式で行う」、「発表の場面を取り入れる」に加えて、「多くの場面で、ペア等の意見交換をする」等の工夫が必要である。



**分析**  
 基本的な授業の進め方は、概ね高評価を得ている。1学期からの改善点として、話し合いや考え方を共有する場面を多く取り入れることで、「あてはまる」の割合がやや上昇した。今後も継続的に行っていききたい。さらに、ICT機器の活用を今まで以上に活用することで、課題や資料の提示がより効果的になっていると考えられる。今後も継続的に進めていきたい。

### 3年 数学の授業について



#### 分析

アンケートの結果から、「板書の工夫」「授業時の声の大きさ」「授業の振り返り」「教材や指導方法の工夫」において生徒の大部分が行程的な返答をしている。特に「授業の振り返り」においては、必ず授業内で学習の内容を振り返ることを、1年次から継続して行っているため生徒の意識も高い。「話し合いや発表などの生徒の活動を取り入れている」の質問に対しては、数学という教科の特性上、生徒1人1人が主体的に課題に取り組む時間が多く、また、3学年という学習内容が難しい単元に対し、生徒同士の話し合いや教え合いが減少したことが一因として考えられる。